

リテラシー欠如に危惧

事故提言踏まえ討論



原子力発電のリスクコミュニケーションに関するパネルディスカッションが十五日、都内で開かれた(写真)。学識経験者らが五月に発表した過酷事故に関する提言を踏まえ議論した。

討論に先立ち、原子力学会で事故調査に携わる宮野廣氏(法政大学客員教授)が、提言の内容について説明し、客観的かつ定量的なリスク情報に

基づく合理的な安全対策の検討とともに、公衆との対話に際しては、リスクの評価結果、低減目標などを誠実に説明する必要があることを述べた。

鳥井弘之氏(NPO法人テクノ未来塾理事長)の進行によるパネルディスカッションでは、提言の取りまとめにも関わった杉山憲一郎氏(北海道大学名誉教授)が、リテラシーが足りないことがら生じるリスクにも触れ、ある側面だけを見て

他を見ないで発言しては「いけない」と危惧した。リスクコミュニケーションが専門の木村浩氏(東京大学講師)は、一般公衆へのインタビュ活動などの経験から、リスクの伝え方は思った以上に広いと述べた。

また、福島発電所事故を契機に取り沙汰されるようになった「想定外」

に関して、立地自治体で原子力安全対策に関わっていた来馬克美氏(福井工業大学教授)は、国の定めた基準への対策だけでは、住民には十分理解してもらえないとして、事業者によるさらなる安全向上の努力が求められることを訴えた。

科学技術リテラシーの醸成に関しては、電力勤務経験のある村上朋子氏(日本エネルギー経済研究所研究主幹)が、物事の本質を理解する能力を

養う必要など、受け手側の姿勢にも言及した。

12月18日施行 規制委

原子力規制委員会は十七日、核燃料施設などの新規規制基準に係る規則類を決定し、施行日を十二月十八日とすることを決めた。同委員会では、原子力発電所以外の再処理施設、核燃料加工施設などに適用する新たな規制

基準策定を、専門家チームで四月より検討してきた。四月より検討してきた。四月より検討してきた。

マスメディア今も優位

環境研 原発等で信頼できる情報源

国立環境研究所が十日に公表した「日本人のライフスタイルに関する世論調査結果」によると、環境問題を含む社会の出来事につ

いての情報源を三つまであげるとして尋ねたところ、九〇%以上がテレビ、七五%が印刷された新聞、二三%がラジオと回答し、インターネット関連は合計で二〇%程度にとどまり、マスメディアが、まだまだ優位であることがわかった。

信頼できる情報源について地球環境問題と原発関連について聞いたところ、いずれもテレビ、新聞、雑誌などに出演して発言するジャーナリスト・評論家を過半数の回答者が選択し、大学や様々な研究機関の研究者・学者は三割弱の回答だった。マスメディアの役割の重要性がさらに認識される結果と分析

このほか、原子力発電所の事故について、八割近くが事故被害について心配していると回答した。

食料の購入については、六割が産地を確認していると同答。また、二割が農産物を購入する際に、具体的な産地を確認していると同答。また、二割が農産物を購入する際に、具体的な産地を確認していると同答。

このほか、原子力発電所の事故について、八割近くが事故被害について心配していると回答した。

食料の購入については、六割が産地を確認していると同答。また、二割が農産物を購入する際に、具体的な産地を確認していると同答。

日本の技術的貢献に期待

オランダ大使 次回核サミットに意気込み



日本国際問題研究所は十八日、オランダ大使(写真)が、核サミットに向けての展望を聞いた。核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

デクラーク大使は、ソビエト連邦が崩壊した九〇年代初頭以降の核セキユリティ・サミットは、核テロ対策などについて、各国首脳が集まり話し合うもので、一〇年に米国・ワシントンDCで開かれて以来三回目となる。

原子力ワンポイント

温泉水にラドンが含まれるのを発見したのはH.S.アレックスです。一九〇三年、世界遺産「キングズ・バース(英国)」で見いだされました。日本で鳥取県三朝(ラドン)温泉が発見されたのはその約七十年前です。それ以来長く「湯治の湯」として親しまれてきました。

ゆりちゃん ラドンって何ですか？

タクさん キュリーラドンはこのラジウムが崩壊してできたもの

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

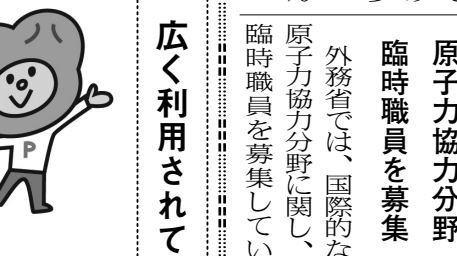
タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部



ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンは大気中に浮遊する自然放射能で、日本では、室内の空気一立方メートル中には平均で、ほぼ十五ベクレル(本コラムではこの数値をバックグラウンドと呼ぶことにします)含まれています。

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

科学的研究進む

ラドンの効果

日本原子力研究開発機構(JAEA)の共同研究で科学的にもはつきりしてきました。

ゆりちゃん どういうことですか？

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンの効果

日本原子力研究開発機構(JAEA)の共同研究で科学的にもはつきりしてきました。

ゆりちゃん どういうことですか？

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンの効果

日本原子力研究開発機構(JAEA)の共同研究で科学的にもはつきりしてきました。

ゆりちゃん どういうことですか？

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンの効果

日本原子力研究開発機構(JAEA)の共同研究で科学的にもはつきりしてきました。

ゆりちゃん どういうことですか？

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンの効果

日本原子力研究開発機構(JAEA)の共同研究で科学的にもはつきりしてきました。

ゆりちゃん どういうことですか？

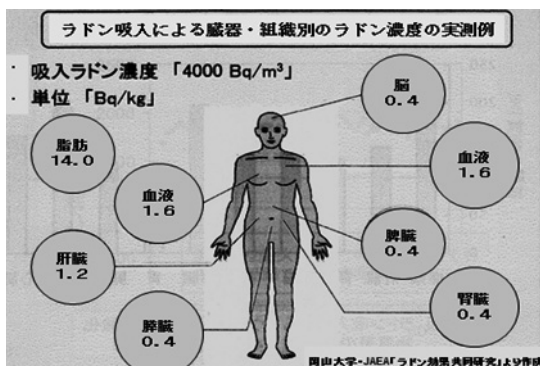
タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部

ゆりちゃん ラドンの効果

日本原子力研究開発機構(JAEA)の共同研究で科学的にもはつきりしてきました。

ゆりちゃん どういうことですか？

タクさん 岡山大学は、三朝地区に医学部



ラドン吸入による臓器・組織別のラドン濃度の実測例

吸入ラドン濃度「4000 Bq/m³」

単位「Bq/kg」

肺 14.0

血液 1.6

肝臓 1.2

腎臓 0.4

その他 0.4

ラドン吸入による臓器・組織別のラドン濃度の実測例

吸入ラドン濃度「4000 Bq/m³」

単位「Bq/kg」

肺 14.0

血液 1.6

肝臓 1.2

腎臓 0.4

その他 0.4

ラドン吸入による臓器・組織別のラドン濃度の実測例

吸入ラドン濃度「4000 Bq/m³」

単位「Bq/kg」

肺 14.0

血液 1.6

肝臓 1.2

腎臓 0.4

その他 0.4